

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年6月7日 (2018.6.7)

【公表番号】特表2017-510227(P2017-510227A)
 【公表日】平成29年4月6日 (2017.4.6)
 【年通号数】公開・登録公報2017-014
 【出願番号】特願2017-501474(P2017-501474)
 【国際特許分類】

H 0 4 J 14/02 (2006.01)

H 0 4 B 10/61 (2013.01)

【 F I 】

H 0 4 J 14/02 1 9 8

H 0 4 B 10/61

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成30年4月23日 (2018.4.23)

【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 4 4
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 4 4 】

各所望のパワーレベル Sd_i を示すパワーレベルデータは、以下のベクトルにより与えられていてもよい。

【数 7】

$$\underline{Sd} = \begin{bmatrix} Sd_1 \\ \vdots \\ Sd_N \end{bmatrix}$$

【誤訳訂正 2】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 5 4
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 5 4 】

スペクトルスロットについて、それぞれの所望のパワーレベルを示す提供されたパワーレベルデータ Sd を用いることにより、制御ユニット C T R L は、以下のように、減衰値 S_eq を導出することができる。

【数 1 1】

$$\underline{S_{eq}} = \begin{bmatrix} Seq_1 \\ \vdots \\ Seq_N \end{bmatrix}$$

これは、以下による。

【数 1 2】

$$\underline{S_{eq}} = \underline{Sd} ./ \underline{S_m}$$

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 6 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 6 4】

次にステップにおいて、新しいパワーレベル P_B は、以下のように設定される。

【数 1 5】

$$\underline{P_B} = \begin{bmatrix} PB_1 \\ \vdots \\ PB_M \end{bmatrix}$$

ここで、ベクトル P_B は、ベクトル P_A の線形結合ではないように、1 つまたは複数のパワーレベル P_B_i が変えられる。